

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2006・7



まちの人



カンテレ演奏家
道新文化センター講師

さとう みつこ
佐藤 美津子さん(57)

○カンテレとは
フィンランドの民族楽器。琴を小さくしたような形で、木の胴に張ったスチール製の弦を指で弾いて音を出します。



■東区民センターのロビーコンサートの様子

「カンテレの音色は、心地よい風のように、心が癒やされます」。平和在住の佐藤さんは、フィンランドの民族楽器カンテレの演奏家です。五年前まではピアノの講師をしていましたが、今はカンテレ一筋で、西区文化フェスタやコンカリーニヨなどで演奏会を行っています。

そんな佐藤さんがカンテレと出会ったのは二十年前のこと。ご主人の知り合いでピアニストの館野泉さんからフィンランドの話聞いて興味を持つようになつてから。そのときに小さいカンテレを入手しましたが、演奏方法を教わ

カンテレの音色に心が癒やされます

る機会がなく、十年以上弾くことがなかったそうです。

本格的に演奏を習い始めたのは平成十一年、カンテレ奏者のフィンランド人が札幌に留学してから。十月ほど演奏の手ほどきを受けてからは、技術の習得に没頭していきました。

その二年後には、札幌コンサートホールキタラで初めて観客の前で演奏しました。そのとき偶然観客として来ていた西区文化フェスタの選考委員に誘われて、カンテレの演奏会を行うことになりました。

それから、市内や道内各地から演奏会の依頼を受けることが多くなりました。

「カンテレの魅力は、心にしみる透き通った音色です。疲れているときでも、弾いているうちに気分が良くなつてきて、いつの間にか一時間経つときもあります。また、ある演奏会で「かあさんの歌」を弾いたときに、観客が涙を流して感動していたことがあったそうです。

現在は、カンテレ教室を開いて生徒に教えている佐藤さん。「将来は生徒たちと一緒に演奏会を開きたい」と夢を語ります。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp、西区総務企画課広聴係(上欄)へ。

※注 館野 泉…フィンランド在住の世界的なピアニスト。2002年に脳出血で右半身不随になり、2年半の闘病生活を送る。その後左手だけの演奏会で復帰を果たした。「左手のピアニスト」として知られている。

地域の拠点 まちづくりセンター

区内に八カ所ある「まちづくりセンター」は、諸証明の取り次ぎや市政情報の提供などのほか、地域のまちづくり活動を支援しています。

今月は、各まちづくりセンターが支援している地域の活動の一部をご紹介します。

まちづくりセンターとは

まちづくりの基本である市民自治を積極的に進めるための、まちづくり活動の支援の拠点が「まちづくりセンター」です。

まちづくりのコーディネーターとして、地域の皆さんと連携しながら、まちづくり活動を推進しており、地域のコミュニティの活性化、ネットワークづくりなどをお手伝いしています。

まちづくりセンターの仕事

①まちづくり活動の支援

地域のまちづくり活動が活発になるように、地域の課題などについて相談をしたり、実践事例や支援制度の助言をするなどの支援を行っています。

②住民組織のネットワーク化を支援

町内会や商店街、企業、ボランティア、NPOといったさまざまな団体が連携して、地域の課題解決や目

琴似

まちづくりセンター

所在地 西区琴似2条7丁目1-10
電話 621-2508 FAX 618-0081

キャンドルナイト in 琴似



▲▶市民情報センター（白石区東札幌）のミニスタジオから公開生放送をしているラジオ番組でキャンドルナイトを宣伝する上田一勇さん。



夏至の日の夜に電気を消してろうそくをともし、地球温暖化防止を考えようと「キャンドルナイト」に取り組んだのが琴似地区の皆さんです。小学生が作成したポスターとろうそく八十八セットを商店街などに配布したほか、おもしろ科学実験ショーなどの催しが行われました。地域初の取り組みに住民、商店街などが協力し、自主消灯を行いました。

八軒

まちづくりセンター

所在地 西区八軒1条西1丁目7-1
電話 611-2221 FAX 618-0076

八軒まちづくり 情報交流センター



▲三角山放送局のスタジオで子育てサロンへの参加を呼び掛ける佐々木さん。
◀八軒まちづくり情報交流センターのミーティングスペース。

八軒まちづくり情報交流センターは、八軒地区の「歴史」と「いま」を伝える情報交流拠点です。地域の皆さんが行うさまざまなまちづくり活動を情報面から支援しています。また、FM三角山放送局（76.2MHz）のご協力により毎週水曜日午後二時十五分から十五分間、住民自ら出演して、地域のまちづくり情報をお知らせしています。



●まちづくりセンターは8つの地区ごとに
西区では、左の図のとおり区内を8つの地区に分けて、まちづくりセンターを配置しています。

●地区って？
条例などで定められた区域ではなく、地理的なまとまりや街並みの成り立ち、地縁による町内会活動の歴史などにより形作られてきた地域のまとまりを地区と呼び、まちづくりの基本区域に位置付けられています。

標実現のために活動する場としての「まちづくり協議会」の設立・活動を支援しています。

③情報交流の場を提供
住民の皆さんが気軽に集い、まちづくりに関して話し合いや活動することができ、パソコンも利用できる「情報交流スペース」の設置を進めています。

④諸証明の取り次ぎ
住民票や印鑑証明書、戸籍証明の取り次ぎを行っています。電話か来所にてお申し込みください（戸籍の証明は市内に本籍のある方で、来所のみを受け付けとなります）。翌日以降にまちづくりセンターで受け取ることができます。

発寒北 まちづくりセンター

所在地 西区発寒12条4丁目1-3
電話 661-6262 FAX 667-7801

発寒北地区福祉の
まち推進センター！



▲午後からの活動に備え、午前中のうちに準備をする中村さんと鶴羽さん。この日の参加費はなんと60円でした。
▶おしぼり1枚のできる作品の見本。



地域住民がお互いに見守り、助け合うシステムが地域に根付くよう設置されている、地区福祉のまち推進センター。昨年四月からまちづくりセンターもある発寒北地区会館内に「憩いの部屋陽だまり」が設置されました。平日午前10時～午後三時、二人の推進員が迎えてくれます。推進員は町内会の当番で、食事会、囲碁など多彩な活動を行っています。

西町 まちづくりセンター

所在地 西区西町北6丁目1-10
電話 661-2591 FAX 667-7816

宮の丘混声合唱団



▲▲昨年9月12日に行われた記念すべき第1回目の練習。10～60代の33人が集まった。東京の音大を卒業後、オペラ団体の二期会に所属した経歴を持つ宮の丘中学校の小山校長が指導にあっている。

毎週月曜日の午後七時から宮の丘中学校の音楽室で、地域住民の合唱の練習が始まっています。合唱好きな人たちが集まり、混声合唱を楽しんでいます。この活動を契機に、この地域で文化活動の場として学校を地域に開放する機運が高まっています。

演奏会の予定 八月二十六日(土)イトーヨーカドー琴似店トライ・アングル広場。

山の手

まちづくりセンター

所在地 西区山の手3条7丁目1-38
電話 613-1929 FAX 613-1373

学校、PTA、地域、タクシース会社が協力して子どもの見守り活動を行っている山の手セーフティ・ネット。さらに青色回転灯を付けた自家用車によるパトロールも加わり、ますます地域の結束力が強まっています。これまでの活動が評価され、七月二十日に、かである2・7で行われる「非行防止道民総ぐるみ大会」で活動報告を行います。

▶8歳になるラブラドルレトリバーのゲンも、散歩をしながら子どもたちを見守っている。
▼帰り道、タクシーに手を振る子どもたち。タクシーによる見守りも地域に認知されている。



山の手
セーフティ・ネット

西野

まちづくりセンター

所在地 西区西野6条3丁目14-16
電話 663-0360 FAX 664-4107

西野・昭和・西町の三つの連合町内会が力を合わせて取り組んでいるのが、「あじさいの里づくり」です。琴似発寒川などの豊富な水に支えられ、米の産地として開拓された西野地区。地域の新たな魅力を創り出そうと、六月二十四日、地域の皆さんが協力して、西野緑道など地区内四力所に豊かな水の象徴であるアジサイの植え込みをしました。

◀百合が原公園のアジサイ。数年後には西野緑道でも、咲き誇るアジサイを見ることが出来る。
▼現在の西野緑道。用水路の跡地を利用した空間。



あじさいの里づくり

八軒中央
すまいるネット



▲北八軒第六町内会が6月8日に行った夜間の見回り。2グループに分かれ、各30分ほど行った。
▶自転車ライトの点灯を呼び掛ける様子。一人では難しいことも皆さんの協力により可能に。



地域の教育力を向上させながら子どもたちを育成しようと結成されてはや五年目を迎えた八軒中央すまいるネット。青少年育成委員、学校など子どもたちを取り巻く関係機関が情報交換をしながら、活動を進めています。今年六月からは、登下校時の見守りに加え、これまでで行ってきた夜間の見回りを地域の皆さんの協力の下、週三回行っています。

八軒中央

まちづくりセンター

所在地 西区八軒6条西2丁目1-11
電話 615-9588 FAX 615-8486

発寒の子を守る会



▲今年3月9日に発寒南小学校で行われた設立総会の様子。
◀設立総会に先駆けて行われた防犯教室。地域のスクールガードリーダーである滝さんから、自分の身を守るための注意点を学んだ。



発寒南小学校とスクールガードリーダーの要請に地域が応えて発足した「発寒の子を守る会」。発寒南小学校スクールゾーン実行委員会を母体として、老人クラブ、発寒商店街振興組合などが協力しています。この地域では幸い、不審者情報が出ていませんが、不測の事態に備えています。地域の犯罪抑止力を高めようという願いが、活動を支えています。

発寒

まちづくりセンター

所在地 西区発寒5条3丁目12-20
電話 664-6411 FAX 664-6145



休日も資源回収します

5月26日、八軒、八軒中央の両まちづくりセンターに資源回収ボックスが設置されました。家庭から出る新聞紙や雑誌などの古紙の回収を行います。

管理は町内会などの住民で組織された団体が担当。地域住民が管理する資源回収ボックスの設置は市内で初めてです。

●利用時間

八軒 午前10時～午後7時

八軒中央 午前9時～午後6時

(共に12月29日～1月3日は除く)



駐輪防止に花

5月24日、地下鉄琴似駅周辺の道路で、フラワーポットの花植えと設置を行いました。

地元の住民や商店街の役員らが、サルビア、マリーゴールドなどの苗560株を植え、歩道にきれいに並べました。フラワーポットの設置で、路上駐輪の減少と街並みの美化の効果が期待されます。



さらば、危険物流出事故

5月30日、6月上旬の「危険物安全週間」に先駆け、生涯学習総合センター（ちえりあ）で札幌西区危険物安全協議会主催による「西区危険物保安研修会」が開催されました。

区内の危険物施設を所有する事業所の従業員約50人が参加。昨年市内で発生した事故の事例を基に、事故の再発防止対策や日常点検の重要性について再確認しました。



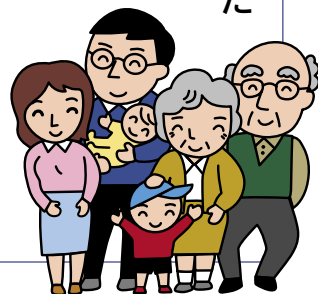
快音響かせナイスショット！

6月11日、西区民パークゴルフ大会が鉄興公園で開催され、181人が参加しました。

初夏の日差しが降り注ぐ中、参加者は、日ごろの練習の成果を思う存分発揮しようと、汗をにじませながら熱戦を繰り広げました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告欄



7月11日からの内容です

人口 208,360人 男 97,665人
 (前月比+106) 女 110,695人
 世帯数 91,626 世帯(前月比+176)
 (平成18年6月1日現在)

はちけん地区センター講座

▽介護予防サポーター養成講座

日時 8月20日(日)、27日(日)、9月3日(日)、10日(日)、17日(日)、24日(日)、10月1日(日)。いずれも午後1時～3時。
 定員・費用 20人。4千円。
 申込 7月15日(土)～31日(月)に直接来館するか電話で。先着順。

西区少年育成指導室からのお気軽にご相談を

西区少年育成指導室では、不登校や非行、思春期におけるさまざまな問題など、少年

の日常の悩みについての相談および街頭指導を行っています。

少年の行動(言動や服装、交友関係、帰宅時間が遅いなど)や地域の気になる場所について、心配やお困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。
 相談時間 平日の午後1時～3時。

西区社会福祉協議会から



▽地域ボランティア入門研修会

内容 福祉制度や介助支援の基礎について学びます。
 日時 7月24日(月)、26日(水)、28日(金)。全3回。いずれも午前10時～午後3時。
 会場 西消防署琴似出張所3階会議室(琴似2-7)。
 定員・費用 30人。500円。

申込 7月11日(火)～18日(火)。電話またはファクスで。
 ※土・日曜はファクスのみ受け付け。先着順。

▽西区在宅介護者のつどい

日時 8月22日(火)午前9時15分～午後3時30分。
 行先 ゆにガーデン(夕張郡由仁町伏見134)。
 対象 在宅で高齢者や障がい者を介護している方。
 定員・費用 30人。千円。
 申込 7月14日(金)～8月15日(火)。電話で。多数時抽選。

第8回西区ふれあいテリング「クイズ西遊記」

西区内には、意外に知られていない魅力的な場所がたくさんあります。「クイズ西遊記」はクイズを解きながらそんな西区内の見どころをめぐることが出来ます。親子で友達同士で参加してみませんか？

実施期間 8月1日(火)～10月31日(火)。
 対象 費用 小学生以上(小学生は保護者同伴)。無料。
 実施方法 右下表①および区

①クイズ西遊記取次窓口

取次窓口	住所	受付時間
西区役所総務企画課 広聴係	琴似2-7	午前8時45分～ 午後5時15分 (平日のみ)
西区民センター	琴似2-7	午前9時～ 午後9時 (土・日曜、祝日も可)
西野地区センター	西野4-2	
はっさむ地区センター	発寒10-4	
はちけん地区センター	八軒6西2	

②サマーカーニバル

月日	会場	雨天時会場
7月26日(水)	西野グリーン公園 (西野3-3)	手稲東小学校体育館 (西野4-3)
7月27日(木)	八軒中央公園 (八軒7東1)	琴似中央小学校体育館 (八軒7東1)
7月28日(金)	二十四軒公園 (二十四軒3-4)	二十四軒小学校体育館 (二十四軒2-3)

時間はいずれも午前10時～11時30分。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

内各まちづくりセンターの窓口で問題・解答用ノートを配布します。答えを解答用ノートに記入して右表①の取次窓口へ提出してください。終了した方には記念品を差し上げます。
交通機関 自家用車ではなく公共交通機関のご利用をお勧めします。バスや地下鉄、自転車や徒歩でじっくり楽しんでください。
 【詳細】西区総務企画課広聴係TEL(641)2400内線225

地域連携事業「サマーカーニバル」

内容 水遊び・しゃぼん玉・ゲームなど。
 日時・会場 右下表②の通り。

山の手図書館から

対象 西区または近隣に在住の方(就学前の子どもは保護者同伴で、小学生は保護者の同意を得て参加ください)。
 費用・申込 無料。不要。
 持ち物 飲み物、敷物、着替え、帽子、タオルなど。
 【詳細】西区健康・子ども課子育て支援係TEL(641)2400内線484

①子ども映画会

日時・内容 7月20日(木)午後3時30分～4時「だるまちゃん」とらのこちゃん」ほか。
 ②夏休み子ども映画会

日時・内容 8月3日(木)午後3時30分～4時「10匹のかえるのなつまつり」ほか。

札幌ドームでファイターズを応援しよう!!

8月15日(火)はファイターズ西区民デー

北海道日本ハムファイターズでは、8月15日(火)に札幌ドームで行われる西武ライオンズ戦の1塁側アッパー指定席(内野指定席上部)に、



西区に在住の方1,000組2,000人をご招待します。

日時 8月15日(火) 午後6時～

対象 西区に在住の方。

定員 1,000組 2,000人。

申込 7月31日(月)(必着)までに往復はがきに観戦希望者(2人1組)の住所、氏名、年齢、電話番号、返信先(返信はがき)を記入の上お申し込みください。1組につき1通のみ有効。多数時抽選。

その他 応募者の個人情報、株式会社北海道日本ハムファイターズが適切に管理し、「西区民デー」の返信はがき発送および抽選、札幌ドームチケット販売のダイレクトメールによる案内以外には利用されません。

申込先・詳細 〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
株式会社北海道日本ハムファイターズ 西区民デー係 TEL857-3939

③地区健康相談

月 日	時 間	会 場
7月11日(火)	午前9時～11時	市営住宅発寒集会所(発寒12-5)
	午後1時30分～3時	発寒福祉会館(発寒5-3)
7月18日(火)	午前9時～11時	発寒西会館(発寒6-12)
	午後1時30分～3時	西野福祉会館(西野3-2)
8月2日(水)	午前9時～11時	二十四軒会館(二十四軒3-4)
	午後1時30分～3時	西野第二会館(西野8-6)
8月5日(土)	午前9時30分～11時30分	八軒中央会館(八軒6西2)
8月7日(月)	午前9時～11時	八軒北小学校(八軒8西6)
	午後1時30分～3時	山の手南小学校(山の手1-9)
8月9日(水)	午前9時～11時	福井清流会館(福井9)

- ③たのしいおはなし会
日時・内容 7月18日(火)午後3時～3時30分「おおかあさんのごちそう」ほか。
- ④七夕祭り
日時・内容 8月1日(火)午後3時～3時30分「たんだく作りと紙しばい」。
- ⑤絵本の読み聞かせ会
日時 7月11日(火)、25日(火)、8月8日(火)。いずれも午後3時～3時30分。
- ⑥定例大人のおはなし会
日時・内容 7月14日(金)午前11時～正午「黄太郎青太郎」ほか。

西消防署一日公開



【詳細】山の手図書館(山の手4-2) TEL(644)6822

内容 消防・救助・救急隊の体験コーナーやはしご車の体験搭乗など。
日時・会場 7月27日(木)午前10時～午後1時。西消防署(発寒10-4はつさむ地区セ

西保健センターから

100 【詳細】西消防署予防課TEL(667)2100
ンターとの合同庁舎)。
その他 はしご車の体験搭乗券は午前9時30分から正面玄関受付で配布(数に限りがあります)。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

▽地区健康相談
実施内容・対象 血圧測定・血液検査(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)、C

型肝炎ウイルス等検査(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳で希望する方)、心电图(医師が必要と認めた場合)、胸部X線間接撮影(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)。65歳以上の方には医師による口腔内の視診などを実施。
日時・会場 左表③の通り。
費用 無料。ただし、心电图は千200円、C型肝炎ウイルス等検査100～400円。
申込 不要。
【詳細】西保健センターTEL(621)4241

広告欄

西野地区健康講座

(666) 5430

内容 管理栄養士の講話「身体と環境にやさしい食生活とは」および食生活改善推進員協議会による活動紹介と試食。
日時・会場 7月14日(金)午前10時～正午。昭和会館(西野6-3)。

対象 西野、福井、平和、小別沢周辺に在住の方。
費用・申込 無料。不要。

詳細 西野まちづくりセンター TEL(663)0360、西野連合町内会衛生部長宮本さん宅 TEL(661)4511、昭連連合町内会衛生部長桂下さん宅 TEL

西区体育館・温水プールから

7月下旬より順次開講する、子どもを対象とした水泳教室の受講生を募集します。コースなどは左記へお問い合わせください。

申込期間 ①幼児、親子、少年少女水泳教室 7月11日(火)～16日(日) ②少年少女おはようスイミング 7月13日(木)～17日(祝)。
申込先・詳細 西区体育館・温水プール(発寒5-8) TEL(662)2149

西区体育館スポーツ教室

内容 下表の通り。

申込 7月21日(金)～27日(木)午前9時～午後9時に直接来館するか電話で。定員を超えた場合、7月29日(土)に抽選。直接来館するか電話で結果を確認してください。

申込先・詳細 西区体育館・温水プール(発寒5-8) TEL662-2149

対象	教室名	時間	期間・曜日・回数	定員	受講料 ^{※1}
一般	卓球 中級	午前9時30分～11時	8月22日～9月21日(火)/(木) 全10回	30人	6,100円(4,800円)
	テニス 初級	午後1時～2時30分	8月22日～9月22日(火)/(金) 全10回	各10人	7,400円(6,000円)
		中級	午後2時30分～4時		

※ 定員に満たない場合は、中止することがあります。
※ 同一種目での重複申し込み不可。ただし、申込期間終了後、定員に空きのある場合は申し込みことができます。
※1 受講料のほかに毎回施設利用料が必要。受講料の()内は、高齢の方(65歳以上)及び身体に障がいのある方の料金。

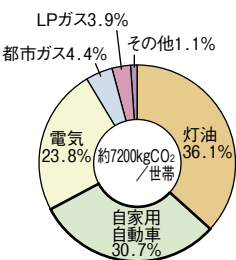


地球に優しいまちづくり
24 低公害車とエコドライブ

夏を迎え、海水浴や旅行で自動車を利用する機会が増えてきているのではないのでしょうか。今月号では、自動車との「地球に優しい」付き合い方についてご紹介します。

自動車と環境の関係

自動車は便利で快適ですが、利用増加に伴って、排出ガスなどを原因とする環境問題が深刻になっています。特に排出ガスに含まれる二酸化炭素は地球温暖化を引き起こします。札幌市における二酸化炭素の排出量のうち、自動車占める割合は約3割にもなっています。



▲札幌市における世帯あたりのCO₂の排出量

低公害車

低公害車とは、車の排出ガスに含まれる窒素酸化物や二酸化炭素の排出量が、従来の車に比べて非常に少ない車です。燃料の消費を抑えることから、省エネルギー対策としても注目されています。

ハイブリッドカーもその一つで、電気モーターとエンジンなど2つの異なる動力源を効率良く組み合わせることで燃料を節約し、二酸化炭素の排出量を約50%に改善することができます。また、アイドリングストップ機能が標準装備された車など、環境に配慮した車が市販されるようになってきていますし、二酸化炭素を排出しない燃料電池車などの開発も進んでいます。

エコドライブ

自動車購入の際は、燃費が良く環境にも優しい低公害車の購入を考えてみてはいかがでしょうか。

エコドライブとは、排出ガスをできるだけ少なくし、環

境に掛ける負担を少なくする運転方法です。エコドライブには、さまざまな方法がありますが、主なものは次の通りです。
①アイドリングストップ(駐車中はエンジンを止める)をする
②急ブレーキ、急発進はしない
③エアコンの使用は控えめにする。

低公害車の利用ができません、このような運転の際のちよつとした行動が地球温暖化の防止につながります。例えば札幌の自動車約99万台が毎日エコドライブをすると、1年間で45万5千トン(札幌ドーム約147杯分)もの二酸化炭素の排出を削減することができます。

西区ではアイドリングストップのステッカーや看板などでエコドライブを呼びかけていますので、ぜひ皆さんも実践してみましよう。



▲アイドリングストップ啓発看板

【詳細】西区地域振興課 TEL(641)2400 内線 238